

学術フォーラムの概要について（事後報告）

- 1 名称：カーボンニュートラル実現に向けた学術の挑戦 システムの転換を目指して
- 2 日本学術会議以外の共同主催団体等：
 - ・企画：カーボンニュートラルに関する連絡会議運営ワーキンググループ
- 3 開催日時：令和4年3月13日（日）13:00～15:45
- 4 開催場所：オンライン
- 5 開催趣旨：

カーボンニュートラル社会の実現に向けた学術の役割と課題を論じ、関心のある人がカーボンニュートラルに関わる課題を俯瞰できるようにする。
- 6 参加人数：

講演者等：11名
その他の参加者：最大同時視聴者数 206
- 7 特記事項：

リモート開催に対して、遠隔地からの参加が可能となるため今後も続けて欲しいという意見が寄せられ、また、多様で全体像がみえにくいカーボンニュートラル課題についてコンパクトに俯瞰できるプログラムになっていてわかりやすかった、という概ねポジティブな評価が寄せられていた。ただし、より自由な議論を登壇者間、また、聴衆との間で可能とするやり方については今後検討の余地がありそうである。メディアによる事後の報道は確認されていない。また、今後の連絡会議での議論に本学術フォーラムでの議論、また、寄せられた意見を反映していく。